

宇和島 ART プロジェクト 第4回総会 次第

日 時：令和8年5月8日（金）10：00～11：00
場 所：宇和島市役所2階 大会議室

1 開 会

あいさつ 宇和島 ART プロジェクト委員長 岡 原 文 彰

2 委員紹介

3 議 題

第1号議案 宇和島 ART プロジェクト令和7年度事業実績

第2号議案 宇和島 ART プロジェクト令和7年度事業収支決算

第3号議案 宇和島 ART プロジェクト令和8年度事業計画（案）

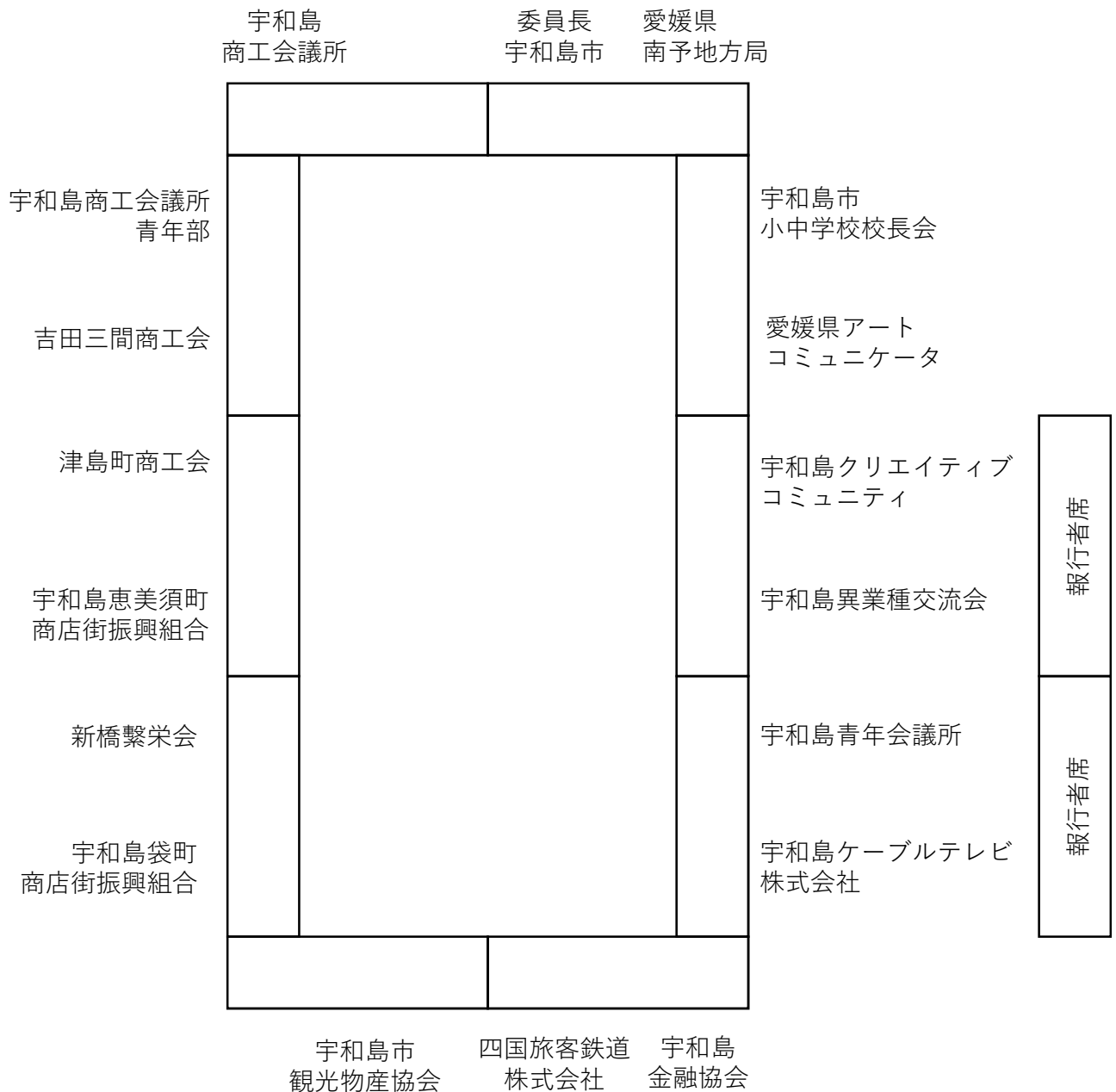
第4号議案 宇和島 ART プロジェクト令和8年度事業収支予算（案）

4 閉 会

宇和島ARTプロジェクト 第4回総会配席図

日時：令和8年5月8日（金）10：00～11：00
場所：宇和島市役所 2階大会議室

事務局	事務局	事務局
-----	-----	-----



宇和島 ART プロジェクト令和7年度事業実績

1 宇和島フォトフェスティバル 2025 UWAJIMA SIGHTS の開催

(1) 名称

宇和島フォトフェスティバル 2025 UWAJIMA SIGHTS

(2) 会期

令和7年10月25日(土)から11月24日(月・祝)まで

(3) 主たる会場

宇和島城・きさいやロード・天赦公園・伊達博物館

(4) 実施内容

① フォトアーティスト作品の展示

『Islands in Motion -動き出す故郷』をテーマに、国内外のアーティスト14組17名による計146点の作品を展示した。

② アーティスト等との交流プログラムの実施

5組7名のアーティストが市内で滞在製作等を行った。また、展示に参加したアーティスト等が空き店舗を活用し、ワークショップやポップアップストア、報告会、プレゼント企画などを実施した。

③ 市民作品の展示

宇和島百景プロジェクトの特別企画として、UWAJIMA SIGHTS 2025のテーマに沿ったアート性を感じられる写真作品を募集。応募作品243点の中から、63点を選定し、天赦公園の仮囲いや伊達博物館の外堀に展示するPARK SIDE GALLERYを開催した。

④ 自主企画事業の実施

「Uwajima Creative Community」による写真関連イベント、ポップアップイベント、ワークショップの3つの企画を行ったほか、市出身のフォトグラファー、クリエイターとのトークイベントなどを実施した。

⑤ 広報・誘客活動

ア キービジュアルの制作

濱田祐史氏の作品をキービジュアルに使用し、宇和島城周辺の区画

をシンボルとしたロゴを制作。各種広報媒体での広報展開に活用した。

イ 公式ウェブサイト・公式 SNS の開設

公式のホームページやInstagramを開設し、タイムリーな情報発信を行った。

ウ 広報物の制作・配布

ポスター、フライヤー、パンフレットなど広報物を制作し、県内外へ配布。のぼり旗や大型案内ボードを制作・設置し、会場エリアの雰囲気づくりに取り組んだ。

エ プロモーション

公式Instagram等を活用したデジタルマーケティングの実施や、市観光物産協会等との連携によるPR・広報活動、関連イベント主催者との広報連携に努めた。また、企業等からの後援も得ることができた。

オ メディア対応

報道関係者向けのプレスツアーを実施し、メディアパートナー『IMA』を通じて関係メディア向けの広報宣伝を行った。

カ 公式記録媒体の制作

展示作品やアーティストとの交流プログラム、公式イベントなどを掲載した公式記録集及び展示風景の賑わい等の様子を簡潔にまとめた公式記録動画を制作した。

キ 関連企画等への協力

会期中、市や各種団体の企画・イベント計33件との連携・協力を努めた。また、愛媛県が開催した「art venture ehime fes 2025」との相互広報協力にも努めた。

⑥ 自主財源の確保

企業・団体へイベントの趣旨を説明し、協賛を募集した。また、Tシャツをはじめとするオフィシャルグッズを制作し、観光情報センターシロシタ等で販売した。

⑦ 効果測定

ア 来場者数及び経済波及効果

(ア) 来場者数

会期中の来場者数は、36,570人となった。

(イ) 経済波及効果

市内における経済波及効果は、鑑賞者の消費による効果が約1.97億円、事業運営費の支出が約0.54億円で、合計約2.51億円となった。

イ 満足度等調査

(ア) 一般来場者へのアンケート調査

会期中の11日間、観光情報センターシロシタ前ときさいやロードでアンケート調査を実施し、622件を回収した。結果の概要は以下のとおりで、()内には、特に40代以下の結果を示している。

a. 満足度	67.52% (79.31%)
b. 推奨度 (NPS *1)	-18.32% (-1.37%)
c. 再訪意欲	62.06% (71.73%)
d. 印象の変化 (*2)	75.24% (82.76%)

*1 NPS (ネットプロモータースコア)

「企業やブランドに対する愛着・信頼の度合い」を数値化する指標。

「あなたは宇和島フォトフェスティバル2025への来場を、親しい友人や家族にどの程度すすめたいと思うか？」という質問に対し、0点～10点の11段階で回答してもらい、「推奨者(9～10点)」の割合から「批判者(0～6点)」の割合を引いてスコアを算出

*2 プラスに変わったと回答した人の割合

(イ) 関係者へのアンケート調査

公式イベントなどに関わった関係者に対しアンケート調査を実施した。回答結果の概要は以下のとおりである。

【満足度等】

a. 満足度	71.43%
b. 推奨度 (NPS *1)	-14.28%
c. 再訪意欲	85.71%
d. 印象の変化 (*2)	71.43%

*1、*2 同前

【事業評価】

アートやデザインの力を使ったまちの活性化は有効	85.72%
「まちの賑わい創出」につながった	100.00%
情報をもっと早く周知してもらいたかった	85.71%
学校の授業で観覧させる仕組みがあればよかった	71.43%
(次回開催があった場合)連携イベントを実施したい	100.00%

(ウ) 宇和島 ART プロジェクト委員へのアンケート調査

委員に対するアンケート調査を実施した。回答結果の概要は以下のとおりである。

【満足度等】

a. 満足度	50.00%
b. 推奨度 (NPS *1)	-25.00%
c. 再訪意欲	75.00%
d. 印象の変化 (*2)	66.67%

*1、*2 同前

【事業評価】

アートやデザインの力を使ったまちの活性化は有効	83.33%
「まちの賑わい創出」につながった	66.67%
学校の授業で観覧させる仕組みがあればよかった	66.67%
アーティストに宇和島市出身者がいればよかった	58.33%

ウ 地域への影響

(ア) 展示会場付近の賑わい創出

アーティスト作品の展示会場となった宇和島城天守、高校生の作品展示会場となった SLOWS COFFEE の入場者数等について前年同時期と比較した結果、宇和島城天守の会期中の入場者数は7,305人と前年同時期 5,999 人よりも 1,306 人 (21.8%) 増えたほか、SLOWS COFFEE の注文客数 4,282 人も前年同時期 2,924 人よりも 1,358 人 (46.5%) の増加となった。

また、中心商店街については、令和6年5月に商工会議所と商店街が合同で実施した調査結果をもとに推計値と比較したところ、会期中の来場者数は 17,495 人で、前年同時期 12,428 人よりも 5,067 人 (40.8%) の増加という結果となった。

(イ) 宿泊客の動向

展示会場付近に位置する6つのホテルに対し、会期中の宿泊客の動向についてヒアリングを実施した結果、会期中のホテルの合

計宿泊客数は17,273人となり、前年同時期16,296人よりも977人(6.0%)増加した。また、平均宿泊稼働率は83.6%で、前年同時期80.4%よりも3.2ポイント増加した。

客層については、一部において「土日の宿泊客に若い世代が少し増えた印象を受けた」という報告があったが、全体としては「(一定数の宿泊はあったと思われるが)印象に残るほどの大きな変化は見られなかった」との結果となった。

エ アンケート調査結果等に基づく考察

来場者数や経済波及効果、アンケート調査の結果から、「まちの賑わい創出」に一定の効果が得られたと考えられる。

特に、40代以下の「宇和島に対する印象がプラスに変わった(82.76%)」という結果は、まちづくりを考えるうえで重要な要素であり、この地域の将来展望や新たな魅力発展への期待が示されている。なお、その40代以下の来場者が約50%であったことを踏まえると、今後は若年層が興味を引くようなアートイベントやコラボレーション企画を充実させ、若年層の参加や交流をさらに促進する工夫と何度も訪れたいくなる環境づくりが重要であると考えられる。

また、関係者からは、今後の連携に対する希望が寄せられており、今後はより多くの市民が参画する機会を増やし、学校教育との積極的な連携を通じて子どもたちにアートやデザインに関する体験を提供し、地域の担い手育成を進める仕組みも重要である。

展示については、誰もが鑑賞できるパブリックアートとして実施し、流れを意識した導線づくりや資源の有効活用を進めることで、アート鑑賞とまちの魅力を同時に感じてもらうことに努めた。参加アーティストについては、国内外で活躍するアーティストが参加したことで関心が高まり、関係人口創出の観点では一定の効果があった。一方で、本市出身者やゆかりのあるアーティストを増やし、シビックプライドの醸成とより地域振興につながる工夫も求められている。

広報宣伝については、情報周知の遅れにより宣伝効果が不足していたことから、今後は、事前の情報発信を早期に行い、ターゲット層に向けた効果的なプロモーションを強化する必要がある。具体的には、SNSや地域メディアを活用した情報拡散を積極的に進め、来場者に向けた魅力的なコンテンツ提供を行うことが求められる。

今後は、来場者が単なる「鑑賞者」から主体的に関わる「当事者」へと変わるきっかけを提供し、本市の魅力向上につながる「地域密着型のアートプロジェクト」をさらに充実させる必要がある。

宇和島 ART プロジェクト令和7年度事業収支決算

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	増減	備考
負担金	120,000,000	112,158,754	△7,841,246	宇和島市
協賛金	3,000,000	1,900,000	△1,100,000	18社
その他収入	0	376,569	376,569	公式グッズ販売収入
収入計	123,000,000	① 114,435,323	△8,564,677	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	増減	備考
事業費	119,838,000	113,138,515	△6,699,485	宇和島フォトフェスティバル 2025 UWJIMA SIGHTS
展示等企画費	91,997,000	91,595,800	△401,200	アーティスト作品の制作・展示、プレスツアー、交流プログラムの実施
市民企画費	5,086,000	3,491,656	△1,594,344	市民作品の展示、市民企画イベント運営費
広報活動費	20,169,000	16,949,015	△3,219,985	キービジュアル等コンテンツ制作、公式 HP 開設・広報物の制作、デジタルマーケティング
イベント事務費	2,586,000	1,102,044	△1,483,956	効果測定費、損害保険料ほか
事務局運営費	3,162,000	1,069,468	△2,092,532	事務局運営事務費
支出計	123,000,000	② 114,207,983	△8,792,017	

3 収支差額 ①－②

227,340円 (翌年度へ繰越)

協賛金収入	1,900,000円	…	③
充当先事業費	788,040円	…	④ PARK SIDE GALLERY 拡充分
	884,620円	…	⑤ 宇和島城夜間開城
差引額 ③－(④＋⑤)	227,340円		

監 査 報 告

宇和島 ART プロジェクト規約第 13 条の規定に基づき、令和 7 年度における宇和島 ART プロジェクトの収支決算に関する証拠書類及び諸帳簿等について、令和 8 年 4 月 23 日に監査したところ、その内容は適正であったことを認め、報告します。

令和 8 年 4 月 23 日

監 事

毛利 教人 
立川 裕紀 

宇和島 ART プロジェクト

委員長 岡 原 文 彰 様

宇和島ARTプロジェクト 令和8年度事業計画（案）

1 UWAJIMA ART DESIGN WEEK 2026 (UADW2026) の開催

ボトムアップ事業（地域クリエイティブ力の強化、育成）とアイデンティティ事業（魅力発掘、シビックプライドの醸成）をメインとした地域密着型のプログラムを実施。

(1) 名称

UWAJIMA SIDE 2026

(2) 会期

令和8年12月5日（土）から12月13日（日）まで

(3) 主たる会場

パフィオうわじま、和霊公園ほか

(4) 実施内容

①宇和島ゆかりのアーティストの作品展示

宇和島出身等で国内外で活躍するアーティストの作品をパフィオうわじまなどに展示

②吉楽洋平「BIRDS 2012」展示

UWAJIMA SIGHTS 2025 で城山公園に展示した作品を和霊公園に展示

③パッケージデザインコンテスト

パッケージデザイン（みかんジュースラベル、みかん段ボール箱）のコンテストを開催
受賞作品をパフィオうわじま等に展示（受賞者には製品と賞金を贈呈）

④Uwajima Creative Community 企画

宇和島文化祭（令和8年10月25日（日）予定）

koujiyaBAR with UCC（期間中の1日）

⑤ワークショップ、連携イベント

ア ワークショップ

「新大陸」をつくろう！（Xmas ver）、シルクスクリーンワークショップ

ピールアートワークショップ

イ 連携イベント

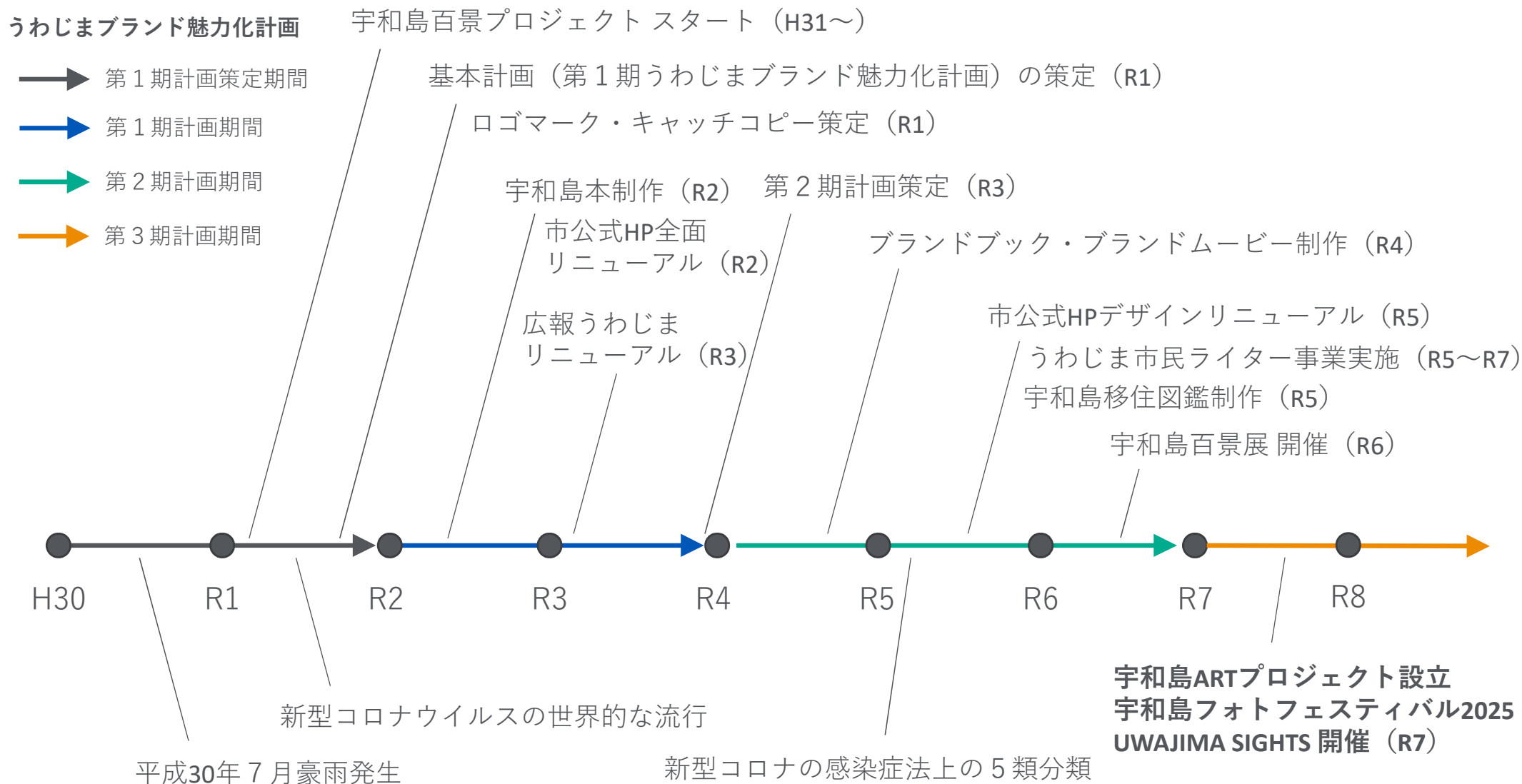
ポケットパークマルシェ、中央図書館企画展示

宇和島ARTプロジェクト

R8 事業計画

これまでの取り組み

戦略的シティセールス（=まちのブランド化）の展開



宇和島ARTプロジェクト

区分	主体
産	宇和島商工会議所（青年部含む） 吉田三間商工会・津島町商工会
	宇和島市観光物産協会
	商店街（恵美須町、新橋、袋町）
	四国旅客鉄道株式会社
官	宇和島市
	愛媛県南予地方局
学	宇和島市小中学校校長会
金	宇和島金融協会
労	※設定なし
言	宇和島ケーブルテレビ株式会社
民	宇和島青年会議所
	宇和島異業種交流会
	Uwajima Creative Community
	愛媛県アートコミュニケーター

発足：令和7年度

概要：官民共同の任意団体

目的：アートやデザインなど、クリエイティブの力を活用した地域振興によるまちの魅力化を、ALL宇和島で推進

※ターゲットは市内外の40代以下（特に女性）

宇和島ARTプロジェクトの目的

アートやデザインなど、クリエイティブの力を活用しながら、まちの新たな魅力と価値を創造し発信することで、地域振興を図ろうとするもの。多くの市民が希望を抱き、宇和島の明るい未来につながるよう、まちに変化をもたらしながら、さまざまな場面（移住・観光・ふるさと納税等）で「選ばれるまち」を目指していく。

宇和島市の知名度
やブランドイメージ
が上がってきた
(R6: 42.3%)



街におしゃれな人が増えた
(R6: 38.7%)

女性・若者・インバウンド

好循環のスパイラル
= まちの魅力化

まちづくりのための
イベントやプロジェクトが
開催されるようになった
(R6: 42.7%)



おしゃれなお店やスポットが増えた
特徴・個性のあるお店やスポットができた
若者向けのお店やスポットが増えた



まちの変化
を実感



ITやデザインなど新しい
領域の仕事が増えてきた
ベンチャー・スタートアップなど、
新しい会社の起業が増えた

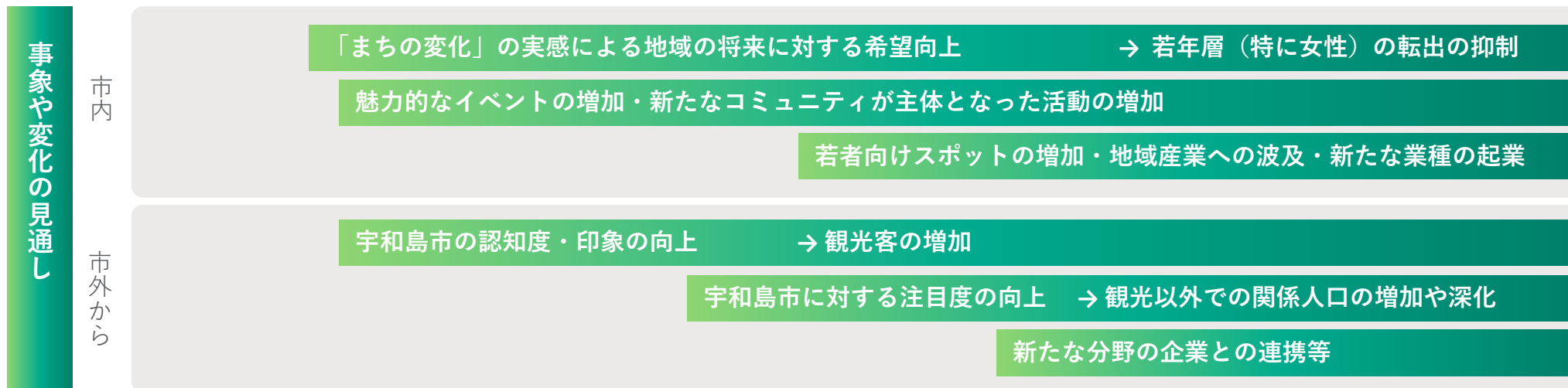


地域の将来に
対する希望
の向上



「住みたくなる・帰りたくなる・連れて行きたくなるまち」へ

▶アートやデザインによる地域振興の可能性に着目

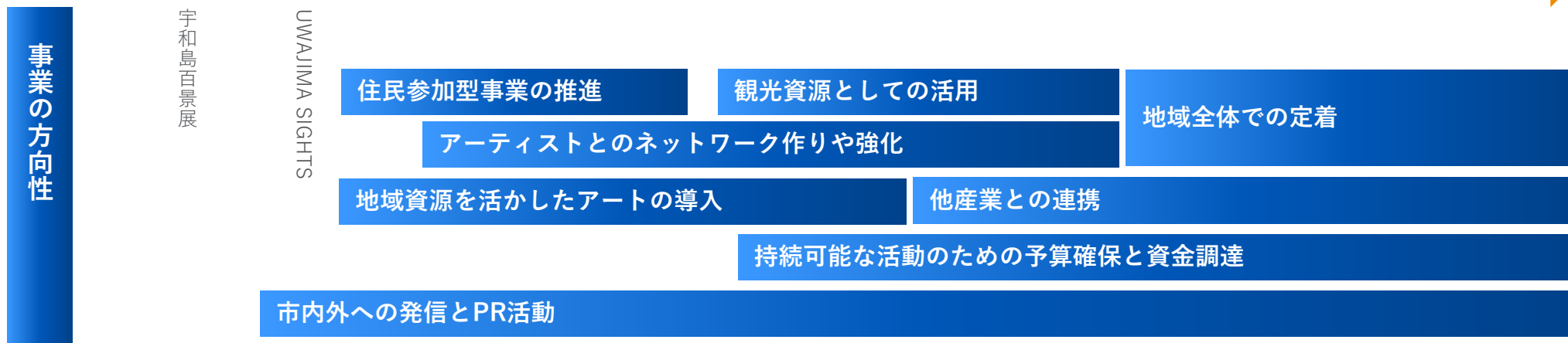


醸成期

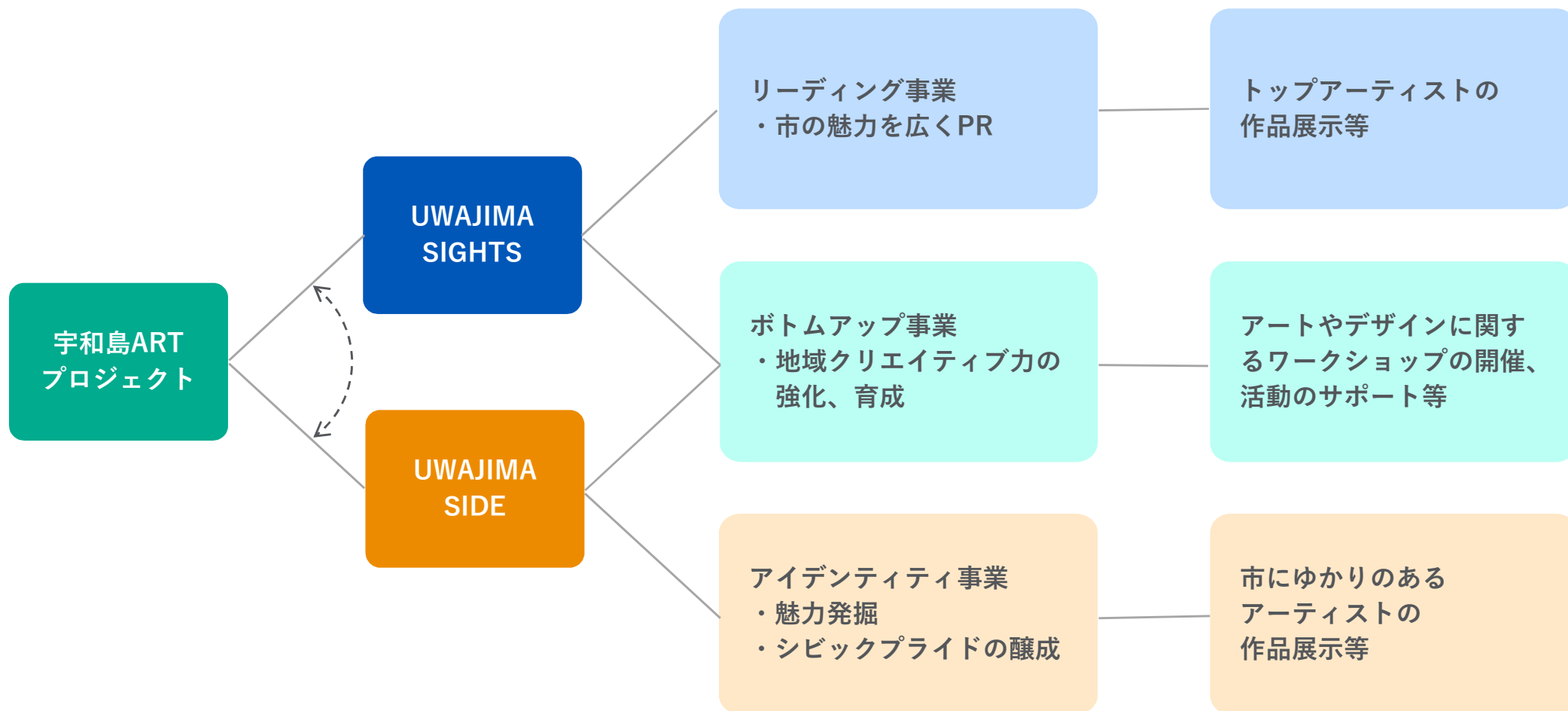
成長期・発展期

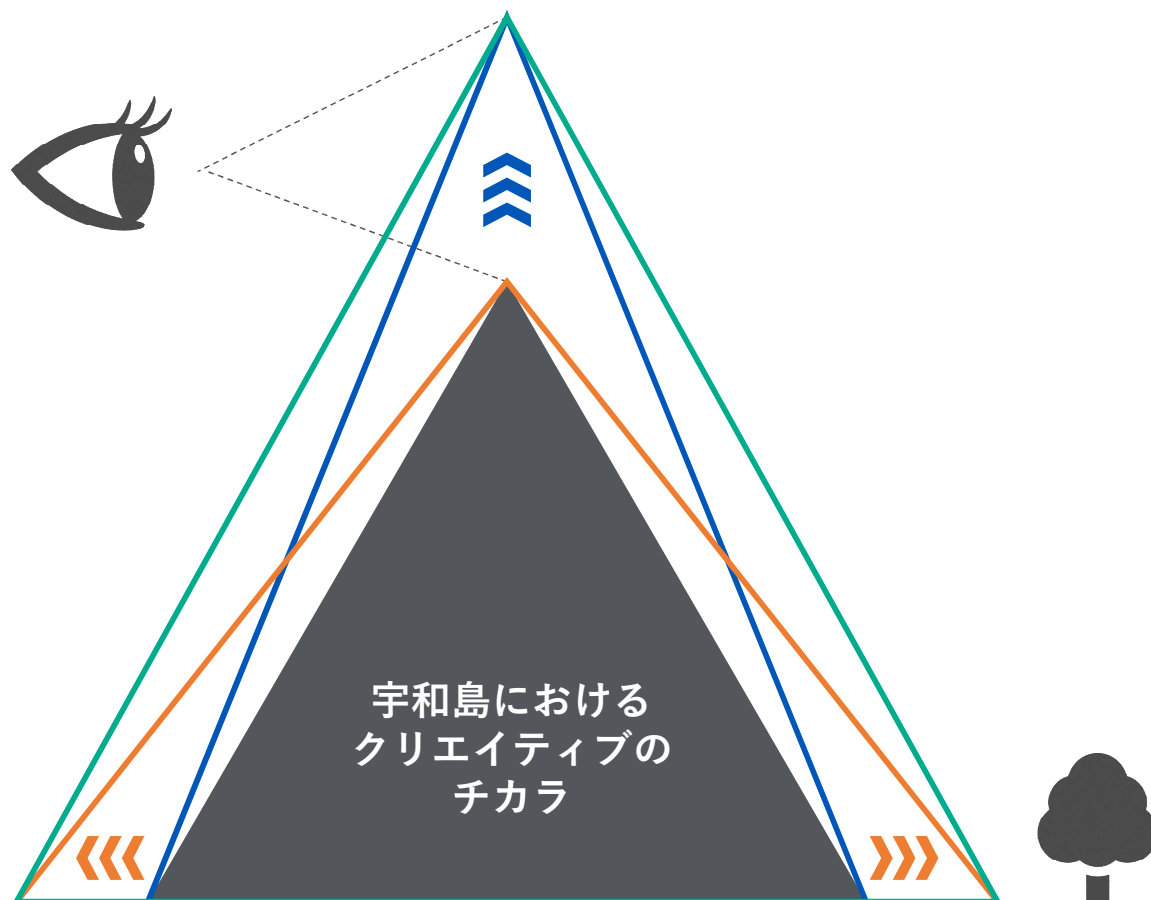
R6

R7



宇和島ARTプロジェクトが取り組むこと





UWAJIMA SIGHTS >>>

- ・トップアーティストによる展示
- ・メインターゲットは外
- ・認知度を高める活動
- ・目線を高くする活動

UWAJIMA SIDE >>>

- ・地域を意識した企画展示
- ・メインターゲットは内
- ・クリエイティブへの理解浸透
- ・裾野を広げる活動

UWAJIMA ART DESIGN WEEK 2026 「UWAJIMA SIDE」の開催

概要

ボトムアップ事業（地域クリエイティブ力の強化、育成）とアイデンティティ事業（魅力発掘、シビックプライドの醸成）をメインとした地域密着型のプログラムを実施

■開催時期：令和8年12月5日（土）～13日（日）

■開催場所：パフィオうわじま、和霊公園 ほか

■実施内容

- ・宇和島ゆかりのアーティストの作品展示
- ・パッケージデザインコンテスト
- ・Uwajima Creative Community 企画
- ・吉楽洋平「BIRDS 2021」展示
- ・ワークショップ、連携イベント



UWAJIMA SIDE 2026 の概要（予定）

宇和島ゆかりのアーティストの 作品展示

宇和島出身や在住、宇和島をモチーフにした作品を制作しているアーティストに依頼

【事業の方向性の該当項目】

アーティストとのネットワーク作りや強化、市内外への発信とPR活動

(調整中)

パッケージデザインコンテスト

- ・一般の部（高校生以上）：みかんジュースラベルデザイン
- ・子どもの部（市内中学生以下）：みかん段ボール箱デザインを募集し、受賞作品をパフィオうわじまに展示。受賞者には製品と賞金を贈呈

【事業の方向性の該当項目】

住民参加型事業の推進、地域資源を活かしたアートの導入、他産業との連携、市内外への発信とPR活動



Uwajima Creative Community 企画

- ・宇和島文化祭（10/25（日）予定）※百面牛鬼も実施
- ・koujiyaBAR with UCC（12/5（土）予定）
- ・シルクスクリーンワークショップ（次スライド参照）

【事業の方向性の該当項目】

住民参加型事業の推進、地域資源を活かしたアートの導入、市内外への発信とPR活動



吉楽洋平「BIRDS 2012」展示

UWAJIMA SIGHTS 2025 で城山公園に展示した作品を和霊公園に展示。

【事業の方向性の該当項目】

アーティストとのネットワーク作りや強化、地域資源を活かしたアートの導入、市内外への発信とPR活動



UWAJIMA SIDE 2026 の概要（予定）

ワークショップ（予定）

「新大陸」をつくろう！（Xmas ver）

UWAJIMA SIGHTS 2025 で行ったワークショップ「新大陸」をつくろう！を、ツリーに飾り付けるワークショップにアレンジ

シルクスクリーンワークショップ（仮）

UWAJIMA SIGHTS 2025 でも人気を博した、シルクスクリーンによるプリント体験（期間中の土日。UCC企画として実施予定）

ピールアートワークショップ（仮）

みかんの皮を使ったアート作品制作（期間中の土日。柑橘ソムリエ愛媛に依頼予定）

【事業の方向性の該当項目】

住民参加型事業の推進、地域資源を活かしたアートの導入、他産業との連携



連携イベント（案）

ポケットパークマルシェ

畑枝川親水ポケットパークで市民団体等によるミニマルシェを開催

中央図書館企画展示

中央図書館に特集コーナーを設置

【事業の方向性の該当項目】

住民参加型事業の推進、
地域資源を活かしたアートの導入



宇和島 ART プロジェクト 令和8年度事業収支予算（案）

1 収入の部

（単位：千円）

区分	予算額	備考
負担金	12,700	宇和島市
その他収入	300	公式グッズ販売収入
協賛金	227	繰越金
収入計	13,227	

2 支出の部

（単位：千円）

区分	予算額	備考
事業費	9,267	UWAJIMA ART DESIGN WEEK 2026
作品展示費	3,000	宇和島ゆかりのアーティストの作品展示 吉楽洋平「BIRDS 2012」展示
パッケージデザイン コンテスト企画費	5,090	パッケージデザインコンテストの開催
市民団体等企画費	950	Uwajima Creative Community 企画 ワークショップの開催 連携イベント
その他	227	協賛金事業
事務局運営費	3,960	事務局運営事務費、HP保守管理費等
支出計	13,227	

令和8年度 宇和島ARTプロジェクト委員

機関・団体等名	役職名	氏名	委員会
宇和島市	市長	岡原 文彰	委員長
愛媛県南予地方局	地域政策課長	毛利 教人	監事
宇和島市小中学校長会	会長	二宮 茂樹	委員
宇和島商工会議所	事務局長	若宮 里美	副委員長
宇和島商工会議所青年部	会長	金谷 龍治	委員
吉田三間商工会	事務局長	三好 健治	委員
津島町商工会	事務局長	山口 正司	委員
宇和島恵美須町商店街振興組合	代表理事	矢野 博司	委員
新橋繁栄会	会長	三原 浩司	委員
宇和島袋町商店街振興組合	理事長	井上 勝宏	委員
宇和島市観光物産協会	事務局次長	水野 琴美	委員
四国旅客鉄道株式会社	愛媛企画部長	窪 仁志	委員
宇和島金融協会	副会長	立川 裕紀	監事
宇和島ケーブルテレビ株式会社	放送部長	田中 多紀	委員
公益社団法人宇和島青年会議所	理事長	森 拓也	委員
宇和島異業種交流会	事務局担当	大谷 晶一	委員
宇和島クリエイティブコミュニティ	メンバー	奥谷 篤巳	委員
愛媛県アートコミュニケータ	愛媛県アートコミュニケータ	清家 由佳	委員

メモ